

令和6年度 活動計画

目的

中山小学校区内の防犯、防災、環境美化等の地域の課題を解決するために中山小学校区内に組織されている各種団体が連携し、相互に情報を共有することで、一体となった活動を展開し、「安全で安心して、豊かに暮らすことのできるまちづくりを推進すること」を目的とする。

『安全で安心して、豊かに暮らすことのできる町』とは 次のようなイメージ

- (1) 子どもや高齢者・女性など弱者にやさしく、親切で、助け合いのできる町
笑顔で挨拶ができ、仲間意識・町民同士の信頼感があり、楽しい町
- (2) 自然災害、交通災害、人的災害（犯罪行為）などにであう確率を、できるだけ低くするように具体的な取り組みを継続的に実施している町
- (3) ゴミがなく清潔で、花・樹木など自然との触れあいができ、交通の便、買い物、役所、銀行、病院など暮らしに快適で便利な環境の町
- (4) 伝統・文化を大切にし、地域で進んで学習ができる風土と環境があり、地域住民が地域の行事に喜んで参加する活力があり、楽しい町
- (5) 自分のことだけでなく、みんなのために考えて、各自ができることを喜んで、進んですることができると前向きな意識を持った住民の多い町

参考 中山中学校地域の目指す子ども像

『笑顔であいさつ 進んで学び みんなのために働く子』

令和6年度 活動スローガン

- (1) 新型コロナウイルス・インフルエンザ等の感染症リスクに対して、臨機応変に対応していきます。
- (2) 各町内に各部会と直結して活動できる体制を充実させ、各町内で安全・安心ネットワークの具体的な活動を展開しましょう。
- (3) 多くの有志の人を募り、みんなで考えを出し合い、具体的に前向きな活動ができる組織をつくり、新しいことを積極的に取り入れた活動を展開しましょう。
- (4) 各部会で、行政との関係を密にし、行政と相談し、指導してもらい、援助をしてもらいながら、よりレベルの高い活動を展開していきましょう。年度初めに各部会の代表者数名で担当の行政を訪問し、新たな情報を取得し、活動の援助をしてもらいましょう。

1. 活動方針（活動スローガンの番号に対応して）

- (1) 新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染症と向き合い、恐れず、感染リスクを極力減らした対応・活動を考えて、展開していきます。

- (2) ① 安全・安心の活動の拠点は各町内会です。町内会が中心となり、安全・安心ネットワークの理念に沿った活動を展開していきます。
② 専門部会で話し合った内容を、各町内会で具体的に実践します。
③ 各町内会で安全・安心の新たな取り組みを考えて実施し、その成果を全体会に反映させましょう。

- (3) ① 常に目的を意識し、各部会で具体的に何をすればよいのかを話し合います。
② 部会を定期的に行い、計画の進捗状況や問題点等を話し合い、各町内会でどのように展開すればよいかを具体的に検討します。
③ 喜んで活動してくれる有志の方を団体や個人から発掘し、仲間を増やし、無理をしないで活動の裾野を広げます。
④ 他の部会の活動を理解し、協力しあいます。

- (4) ① 安全・安心のキーワードは「自助」「共助」「公助」です。公助について各部会で行政の担当者と緊密に連携し、積極的に公助を利用します。
② 年度初めに各部会の代表者数名で、担当の行政課・係を訪問し、具体的な活動報告をし、当年度の活動援助と新たな情報を収集します。
③ 「安全で安心して、豊かに暮らすことのできるまちづくり」をするために、各部会では、どのような活動を展開すればよいかを話し合い、具体的なイメージを何度も検討し文章化して活動に活かします。

2. 役員会で検討

- (1) 各町内会の組織を持ち寄り、専門部会との繋がりがどうなっているのかを検証し、各町内会の組織をより良いものにしていく努力をします。

- (2) 「安全で安心して、豊かに暮らすことのできるまちづくり」についてその具体的なイメージを更に素晴らしいものにしていきます。

《専門部会活動計画》

1. 防犯・交通安全部会の活動

- (1) 部会のミッション
地域で力を合わせ、犯罪や事故のない安全・安心のまちづくりを推進する。
- (2) 部会のめざすイメージ
「地域の安全は、地域で守る」という意識を持ち、各町内会が連携して、子供の見守り活動や自主防犯パトロールのパワーアップを図る。
- (3) 関係する行政の課など
岡山西警察署(一宮駐在所)、岡山市役所(生活安全課・交通安全防犯室)、中山小・中学校(PTA)、一宮地区交通安全対策協議会、中山学区交通安全母の会 等
- (4) 今年度の活動方針
子供が犯罪や交通事故に巻き込まれないよう、登下校の見守り活動を重点とする。
- (5) 具体的な活動
 - ①子どもの見守り活動
 - ・登下校時を中心とした子どもの見守り(定期・随時)とあいさつ運動の推進
 - ・通学路の危険個所の把握とその対策(定例会に合わせ、8月と2月に行う)
 - ・PTA(子供会)との連携
 - ・町内会長との連携
 - ・セーフティマークの塗り替え(尾上・一宮)
 - ②防犯活動
 - ・ワンワンパトロールを展開し、抑止効果大のまちを目指す
 - ・防犯カメラや防犯のぼり旗などの設置推進
 - ・悪質商法や特殊詐欺、空き巣や車上あらしなどに会わないよう啓発活動の推進
 - ③交通安全活動
 - ・交通危険箇所の把握＝関係機関への速やかな改善要望(道路標識、カーブミラー設置など)
 - ・交通安全のぼり旗の設置と管理
 - ・町別児童会への参加を含め、子ども達の安全意識の向上
 - ④一宮駐在所との連携
 - ・事件、事故に関する情報交換
 - ⑤部会員の拡大
 - ・活動活発化のため、各町内会で部会員の勧誘。拡大

2. 防災部会の活動

- (1) 部会のミッション
体験活動や啓発活動を通じて住民の防災意識を高め、災害時に迅速な避難行動や救急活動ができるようにする。
- (2) 部会のめざすイメージ
地域住民全員が「自分の命は自分で守る。地域住民の命は地域住民で守る」という意識を持ち、災害に備えるための活動を日ごろから行い、災

- 害発生のあるときは、住民が助けあって命を守る行動ができる。
- (3) 関係する行政の課など
岡山市危機管理室、岡山市下水道河川局、岡山西消防署
 - (4) 今年度の活動方針
 - ・地域住民への具体的な啓発活動により防災意識の向上と防災知識の修得を図る。
 - ・自分の住んでいる場所・地域の災害リスクを正しく理解する。
 - (5) 具体的な活動
 - ①防災教育の実施
年3回一宮公民会主催の防災講座を受講していただき、防災知識の修得に努める。
 - ②避難行動要支援者の個別避難計画の策定
優先度の高い避難行動要支援者の個別避難計画を策定する。
危機管理室との連絡を密にし、一宮公民館での講座を実施する。
 - ③中山小学校区内の防災士人数調査。
 - ④避難所（中山小学校）にある防災備蓄倉庫の内容品を調査、一覧表を作成し地域住民に回覧する。
 - ⑤家庭用防災グッズで最低限必要な防災用品を危機管理室と相談しながら紹介する。
 - ⑥令和6年度岡山市総合防災訓練が、9月1日（日）午前9時から11時まで中山小学校体育館をサブ会場として実施予定。
防災部会として協力参加する。

3. 環境美化部会の活動

- (1) 部会のミッション
地域の環境美化意識を向上し、安全安心で美しく快適な町作りを推進する。
- (2) 部会のめざすイメージ
住民が自ら積極的に環境美化活動に取り組み、ごみの不法投棄やポイ捨てのない町。
- (3) 関係する行政の課など
地域センター・土木農林分室・環境局環境事業課ごみ対策班
- (4) 今年度の活動方針
町内会及び各種団体と協力して、清掃活動や環境保全活動を行う。
- (5) 具体的な活動内容
 - ①環境美化部会の充実
 - ・各町内会より2名以上選出する。
 - ・部会の役割について討議し理解を深める。
 - ・部会活動計画を組み入れた町内会の年間活動計画の策定を推進し、部会内で共有する
 - ②環境美化学業の推進
 - ・一宮環境衛生協議会との協議体制を継続して推進
 - ・各町内会単位の草刈り、川掃除、道掃除等への協力
 - ③環境美化の風土づくり
 - ・緑のカーテンの普及を図る。
 - ④他部会の活動への参加と支援

活動を検討する。

- ④ 『メディアコントロール』チラシを作成。保育園・こども園、小学校、中学校で配布し、有効に活用してもらう。
- ⑤ 作成した『夢づくりノート』を保育園・こども園、小学校で配布し、有効に活用してもらう。その成果と改善点を探る。
- ⑥ 作成した『ボランティア手帳』を小学校高学年、中学校で、有効に利用してもらい、みんなのために働ける子どもたちを育成していく。
「中学生ボランティア THANK・FULL」の活動を支援する。
- ⑦ 学区での学校支援ボランティア、あいさつ運動、登下校見守り運動をしていてくれる方、ボランティア団体などを調査し、個人情報などを守りながらデータベース化していく。
- ⑧ 中山小学校区地域協働学校連絡会との連携をはかること。
- ⑨ 子どもと親、地域住民が、楽しく安心して集える場づくりをする。
 - (ア) 『一宮わくわくふれあい広場』実施への参加と協力
2024年11月17日(日) 会場；中山小学校
子どものゲームコーナーを出店し、中学生・高校生のボランティアと一緒に、子どもが更に楽しく遊べる工夫をし、一緒に活動する。
 - (イ) 『ももっ子広場』を活用した場づくり
ももっ子広場プレーパーク運営委員会「自遊広場」の活動に協力する
 - プレーパーク
毎月 第4土曜日 10:00～16:00
 - アウトドア キッチン
奇数月 第2日曜日 10:00～13:00
- ⑩ 「ありがとうプロジェクト」(中山小学校清掃・整備活動)の実施
2025年 2月22日(土) 9:00～12:00頃
延期の場合 3月1日(土) 9:00～12:00頃
参加者：中山小学校に関わる方々。
 - 小学生・卒業生・PTA(保護者・先生方)
 - 中山小学校利用団体
ももっこクラブ、サッカー、ソフトボール、バレーボール、fos少年団、やまびこ会、大人のソフトボールチームの方、体育協会など
 - 地域の方
町内会、民生委員、吉備の中山を守る会、愛育委員など

5. 高齢者福祉部会の活動

(1) 部会のミッション

住みなれた地域で、だれもが生き生きと暮らせる地域作りに努める。

(2) 部会のめざすイメージ

① 高齢者の集いの場に、多くの人が集まり笑顔のあふれるまち。

② 近所に日常生活で困っている人がいたら、近隣の人が積極的に支え合う関係が築かれているまち。

(3) 関係する行政の課など

- ・北区地域包括支援センター
- ・岡山市社会福祉協議会北区北事務所
- ・岡山市ふれあい介護予防センター
- ・北区北保健センター
- ・岡山市一宮公民館

(4) 今年度の活動方針

健康寿命を伸ばし、地域の方と楽しく、笑顔あふれる、毎日を送れるよう
「地域に支え合いの花を咲かそう」

(5) 具体的な活動内容

①高齢者への声かけ・見守り活動

- ・あらゆる機会をとらえて、一人ぐらしの高齢者への声かけ・見守り・安否確認を行う活動を推進する。
- ・一人ぐらし高齢者の異常を早期発見するための「ちょっと気にかける」運動を展開する。(郵便物の異状、家の灯り、カーテンの閉まり、洗濯物の取込み等)

②高齢者の通い場づくりと参加勧誘

- ・「いきいきサロン」、「あっぱれももたろう体操」、「カフェ」等の高齢者通い場づくりと、既に活動している高齢者の通い場への、参加者増の取り組みを推進する。
- ・岡山市敬老大会への参加者増の取り組みを行う。

③高齢者の困りごと支援活動

- ・一人ぐらしの高齢者や病弱の高齢者で、日常生活の困りごとがある人の支援活動を推進する。(町内会と民生委員が連携して実施)
*ゴミ出し、電球交換等

④話合いの場

- ・高齢者を支え合う地域にするために、何をすべきかの検討をする話合いの場をつくる。(住民代表、行政、専門機関等)

⑤避難行動要支援者の支援体制確立

- ・避難行動要支援者に対する支援者の決定、支援内容・方法等の体制を確立する。

⑥施設見学

- ・高齢者福祉に関わる知識修得のための施設見学を計画する。

⑦あんしんカードの配布

⑧岡山市敬老会

- ・令和6年10月17日(木) 岡山ドーム

6. 健康づくり部会の活動

(1) 部会のミッション

地域に根ざした健康づくりで「健康寿命」を伸ばそう

(2) 部会のめざすイメージ

- ・安全で安心して、豊かに暮らす事のできるまちづくり
- ・健康を自覚できる人が多いまち。
- ・母と子がこころ豊かに暮らせるまち。
- ・心の健康を理解し、健常者と「しょうがい者」が集うまち

(3) 関係する行政の課など

・北保健センター ・岡山市保健所健康づくり課

(4) 今年度の活動方針

がん検診の受診勧奨を行い、早期発見・早期治療につなげる。

健康づくりの輪を広げ、健康市民おかやま 21 (第3次) を推進し、健康寿命延伸の元となる運動・栄養・社会とのつながり (ネットワーク) を高める。

(5) 具体的な活動内容

①健康イベント

健康市民おかやま 21 (第3次)

「けんこうづくりフェスタ in 中山」 ウォーキング・イベント行う

1月23日(土) 平津小学校

②健康に対する情報提供

中山会議だよりを年2回発行予定

③健康講座

1月 愛育委員会主催

3月 中山会議主催

④親子食育教室

夏休みに実施

⑤高齢者低栄養アドバイス事業

昨年度と同じ方法 (固別に食事の記録を記入していただきアドバイス) で行う。

⑥健康ふれあいウォーク

3月22日(土) コース未定

⑦集団検診

胃がん検診 11月29日(金) ザ・ビック

肺がん検診 6月13日(木) 尾上

9月10日(火) 緑町

9月24日(火) 旧JA/子ども園前/高堤/辛川市場の4か所

(受診者が減少傾向にあります。早期発見の為にぜひ検診を!)